

実施計画 No.	交付対象事 業の名称	所管部署	事業の概要 (①目的 ②内容 ③対象)	経済対策 との関係	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	その他（一般 財源等）（円）	成果指標	事業実績（成果）	効果検証結果
1	ものづくり生 産性向上事 業補助金	産業振興課	①中小企業等が新型コロナウイルス感染 症の影響により売上が減少している中で、 その影響を乗り越えるため「生産性の向上・ 技術開発・生産プロセス改善等」のための 設備投資を支援する。 ②補助金の交付 先端設備導入支援@1,000千円 助成対象:先端設備導入計画の認定を受 けた1,600千円以上の設備導入 補助率:設備購入費の1/4以内(上限1,000 千円・1回限り) オンライン取引支援:補助金@500千円 助成対象:インターネットを活用した販路拡 大等に係る経費で、200千円以上の事業 補助率:補助対象経費の1/4以内(上限500 千円・1回限り) ③事業者	③- I -4. 事業者へ の支援	R4.4	R5.2	27,407,000	27,407,000	-	先端設備導入により生産性向上につな がった事業者数 オンライン取引支援により販路拡大に つながった事業者数 令和4年度末で15社	○先端設備導入支援事業 30社交付(26,436千円) ○オンライン取引支援補助金 5社交付(971千円)	○先端設備 アフターコロナを見据えた設備投資とし て、生産性の向上に資する設備の導入 が進んだ。 生産性の向上は年間3%以上を条件と した計画であり、複数年計画であること から、相当の効果を見込む。 ○オンライン取引 コロナ禍での新たな販路拡大大方法とし て、オンライン取引環境の整備が進ん だ。
2	信州の安心 なお店認証支 援金	産業振興課	①新型コロナウイルス感染症の影響によ り、飲食店やサービス業、宿泊業などの売 り上げが減少する中で、長野県が実施する 「信州の安心なお店認証制度」を取得した 店舗に対して、支援金を交付することで、 しっかりと感染対策に取り組む店舗の支援 を実施するとともに、感染対策と経済活動 の両立を図る。 ②支援金 1件(1店舗)あたり50,000円 ③「信州の安心なお店」を取得した店舗	③- I -4. 事業者へ の支援	R4.4	R5.3	1,950,000	1,950,000	-	信州の安心なお店認証店舗数 令和4年度末時点:400件 (令和4年度4/26時点:334件)	・39店舗へ交付金を交付した。 ・令和4年度は市内店舗4件が認証され た。	「信州の安心なお店」の認証を受ける きっかけとする店舗が多く、飲食店等 での感染症対策が進んだ。 認証を受けた店舗の支援を実施するこ とで、感染対策と経済活動の両立につ ながった。
3	千曲市赤ちゃん 応援特別 給付金	こども未来課	①コロナ禍における物価高騰に直面し、家 計への影響が著しい、出産・育児家庭の経 済的負担を支援するため、新生児世帯に特 別給付金を給付する。 金銭給付とすることで、必要な支援やニー ズが異なる各家庭に効果的かつ迅速な支 援を図ることができる。 ②赤ちゃん応援特別給付金@5万円 ③R4.4.2からR5.4.1までに生まれ、最初の住 民登録地が千曲市である児童	④-4. コロ ナ禍におい て物価高 騰等に直 面する生活 困窮者等 への支援	R4.4	R5.3	17,850,000	17,850,000	-	新生児370名に対して給付を実施し、子 育て世帯の経済的支援を図る。	(給付対象世帯数)354世帯 (給付対象新生児数)357人 (給付総額)17,850,000円	経済活動の停滞等により負担が生じた 出産・育児家庭への経済的支援として 有効であった。
4	公共施設感 染対策備品 購入事業	総務課	①庁舎及び公共施設における新型コロナウ イルス感染症対策強化のため、感染症対 策に係る消耗品を購入する。 ②消耗品費(抗ウイルス用品、清掃用品、 消毒液、消毒剤等) 委託料(感染症予防対策消毒料等) 備品購入(アルコールディスペンサー、サー マルカメラ式、パーテーション等) ③市役所、ことぶきアリーナ、日本遺産セン ター、ふれあい福祉センター、小・中学校、 戸倉体育館、公民館、図書館、放課後こど も教室、戸倉創造館、古墳館等	⑤-IV-1. ウィズコロ ナ下での感 染症対応 の強化	R4.4	R5.3	3,816,676	2,729,020	1,087,656	・定期的な消毒等の感染対策の実施に より、庁舎及び公共施設に勤務する職 員の集団感染の発生を抑制(年間5件 程度) ・庁舎及び公共施設の感染対策を強化 することにより、感染者発生率を全勤務 職員の5%以内とする。	職員や市民が共用で使用するカウン ター・階段手摺などを中心に消毒作業 を実施した結果、庁舎内職員の集団感 染は防ぐことができた。 しかしながら感染者数は全体の10%程 度の職員で発生してしまった。	職員の集団感染が発生しなかったた め、特定の部署が業務停止となること がなく、一定の効果があったと考える。 職員による感染者数は目標を達成でき なかったが、定期的な消毒作業などで 感染者数は一定程度抑制できたのでは ないかと考えられる。

実施計画 No.	交付対象事業 の名称	所管部署	事業の概要 (①目的 ②内容 ③対象)	経済対策 との関係	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	その他（一般 財源等）（円）	成果指標	事業実績（成果）	効果検証結果
6	千曲市子育て応援祝品事業	こども未来課	①コロナ禍における物価高騰に直面し、家計への影響が著しい、出産・育児の経済的負担を支援するため、子育てに役立てていただける内容の祝品(カタログギフト)を贈呈する。 ②赤ちゃん子育て応援祝品(カタログギフト)の贈呈 ③R4.4.2からR5.4.1までに生まれ、最初の住民登録地が千曲市である児童	④-4. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.4	R5.2	1,847,560	46,000	1,801,560	新生児370名に対して交付を実施	新生児367名にカタログギフトを贈呈	経済活動の停滞等により負担が生じた出産・育児家庭の生活の支援として有効であった。
7	千曲市生活応援・マイナンバーカード取得促進クーポン券事業 (交付金令和4年度予算充当分)	総務課	①コロナ禍における原油価格・物価高騰により生活に影響を受けている生活者を支援し、地域経済を活性化させることを目的に、全市民に対し1人3,000円分の市内店舗等で利用可能なクーポン券を配布する。併せて、母子手帳の交付を受けた妊婦に対して同様に配布を行う。マイナンバーカード取得者に対し2,000円分の上乗せ交付を行い、マイナンバーカードの取得促進を図る。これにより、家計の負担が軽減され、地域経済が活性化する効果が見込まれる。また、国が実施するマイナポイントのキャンペーンと連動させることで、マイナポイント活用が促進され家計負担軽減の効果が期待できる。 ②クーポン券還元費用交付金(通常分@3,000円、マイナンバーカード取得上乗せ分@2,000円)、事務委託料(取扱い店舗募集・換金等事務費用、印刷関係費用、郵送費用等)、電算処理委託料、妊婦分及びマイナンバーカード分郵送費 ③市内事業者、市内生活者 ※No.31と同事業	④-4. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.8	R5.3	153,348,811	153,089,791	259,020	クーポン券換金(使用)率:97% 取扱店舗数:420店舗 マイナンバーカード取得率:約40%⇒60%	クーポン券使用率:97.4% 取扱店舗数:386店舗 マイナンバーカード取得率:54.5%	取扱店舗数は目標店舗数に届かなかったものの、多くの市民の方にクーポン券を使用していただいたことにより地域経済の活性化には一定の効果があつたと考える。 マイナンバーの取得率は目標に届かなかったものの、マイナンバーカード取得の動機付けに一定程度の効果があつたと考える。 1人当たりのクーポン券の配布額や効率的な配布については検討する必要がある。
8	小中学校給食賄材料費補助事業	第1学校給食センター	①長期化するコロナ禍による原油価格・物価高騰に直面しているが、保護者の負担を増やすことなく、これまで通りの栄養バランスや利用を確保し、安定的な学校給食を提供するため、高騰する食材費の増額分を公費により支援する。 ②高騰した分の食材購入費(教職員・センター職員分は除く・約800,000食)※約800,000食内訳 小学校9校:児童2,817人 中学校4校:生徒1,498人 計4,315人×喫食数190日=819,850食≒約800,000食 ③地方公共団体(一般会計学校給食センター運営費)	④-4. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.8	R5.3	282,560,514	6,717,000	275,843,514	残菜量前年同様実績 第1学校給食センター 1日当たり 提供日数 R3 19.13kg 208日 第2学校給食センター 1日当たり 提供日数 R3 17.20kg 202日	残菜量 第1学校給食センター 1日当たりR4 17.2kg (提供日数207日) 第2学校給食センター R4 17.7kg (提供日数203日) 保護者の負担(給食費)を増やすことなく、これまで通りの栄養バランスや利用を確保し安定的な学校給食を提供することができた。	価格高騰分への補助を行い、令和4年度中の給食費の値上げ額を0円とした。

実施計画 No.	交付対象事 業の名称	所管部署	事業の概要 (①目的 ②内容 ③対象)	経済対策 との関係	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	その他（一般 財源等）（円）	成果指標	事業実績（成果）	効果検証結果
9	千曲市キャッ シュレスキャン ペーン・デ ジタルクーポ ン券発行補助 事業	産業振興課	①【キャッシュレス】衛生的なスマートフォン決済、短時間決済を推進し、感染拡大を防止する。また、新型コロナウイルス感染症拡大の長期化による売上げ減少等の影響を受けた市内店舗を対象としてキャッシュレスキャンペーンを実施することで、市内への集客を図り、地域経済の活性化を促進する。 【デジタルクーポン】衛生的な決済・店舗内の滞在期間短縮による感染リスクの低減を図る。併せて、新型コロナウイルス感染症拡大の長期化による売上げ減少等の影響を受けた、デジタルクーポン券を発行する市内中小事業者を支援し、需要を喚起する。 ②【キャッシュレス】委託費（ポイント還元費、広告宣伝費等）、需用費（懸垂幕作成代）、役務費（広告宣伝費（ラジオ放送）） 【デジタルクーポン】デジタルクーポン補助費、委託費 ③【キャッシュレス】 ・実施主体：千曲市（委託により実施） 【デジタルクーポン】 ・実施店舗へ補助 ・事業主体：千曲市（業務の一部を委託により実施）	③ーI-4. 事業者への支援	R4.8	R5.3	138,116,215	128,228,000	9,888,215	【キャッシュレス】 キャッシュレス決済額前月比20%以上 【デジタルクーポン】 補助事業前後でデジタルクーポン券発行事業者数100店舗増加	【キャッシュレス】 キャッシュレス決済額前月比 PayPay、au Pay、d払い 3決済事業者平均で136%増加 【デジタルクーポン】 デジタルクーポン券発行事業者数：163店舗 アンケート調査結果で、88%が「効果を実感できた」と回答	支援が届きにくい中小企業・小売業にも効果的に支援を行い、地域経済の維持につながった。
10	旅館ホテル等 観光需要喚 起支援補助 金（ちくま割第 2弾）	観光課	①来訪者への割引等のサービス実施により観光需要を喚起し、新型コロナ感染症拡大・原油価格・物価高騰の影響を受けている旅館ホテル・バス事業者への割引分の補助、飲食店利用者へのキャッシュバックにより、経営の支援と観光産業の維持を図る。本事業推進により、生活者の家計負担の軽減も図られる。 ②バスツアー実施費、ちくま割の広告周知費、運営管理費、ちくま割補助費（宿泊補助3000円、飲食店利用キャッシュバック1000円） ③市は一般社団法人信州千曲観光局へ補助金を交付する。同局は、旅館業・バス事業者・キャッシュバック対象者に対し補助金を交付する。	④ー4. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.4	R4.10	33,594,199	5,994,000	27,600,199	目標宿泊数：9,260泊 目標バス利用者数：350名	宿泊費割引等の補助 ・宿泊8,865件 ・キャッシュバック5,395件 ・バスツアー17件（延べ178人）	（宿泊割引） 割引実施4か月間（4月～7月）において、前年比116%の増となり、落ち込んだ観光需要回復の一翼を担うことができた。 （キャッシュバック） ・事業の実施により、コロナ禍により落ち込んだ飲食店への人の流れをつくることができ、経営の支援につなげることができた。 （バスツアー） ・事業の一部補助実施により、事業者への一定の支援を行うとともに、観光需要喚起につなげることができたが、目標数値には達しなかったため、事業・支援の見直し等を検討する必要がある。

実施計画 No.	交付対象事 業の名称	所管部署	事業の概要 (①目的 ②内容 ③対象)	経済対策 との関係	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	その他（一般 財源等）（円）	成果指標	事業実績（成果）	効果検証結果
11	旅館ホテル等 観光需要喚 起支援補助 金(ちくま割第 3弾)	観光課	①来訪者への割引等のサービスにより観 光需要を喚起し、新型コロナ感染症拡大・ 原油価格・物価高騰の影響を受けている旅 館ホテル・射的事业者への割引分の補助、 マッサージまたは飲食店利用者へのキャッ シュバックにより、経営の支援と観光産業の 維持を図る。 ②宿泊補助3,000円、キャッシュバック補助 1,000円(宿泊客に対して、宿泊旅館ホテル 提携のマッサージまたは飲食店を利用した 場合、1,000円をキャッシュバックし、利用を 促す)、射的補助500円(射的事业者に対し て、宿泊客が利用した射的料金の500円を 補助し、射的店の利用を促す)、広報・告知 費、運営管理費 ③市は一般社団法人信州千曲観光局へ補 助金を交付する。同局は、対象事業者等に 補助金を交付する。	④-4. コロ ナ禍におい て物価高 騰等に直 面する生活 困窮者等 への支援	R4.6	R5.3	40,711,750	40,711,000	750	目標宿泊数:11,000泊 目標射的利用者数:3,000人	宿泊費割引等への補助 ・宿泊10,794件 ・キャッシュバック6,731件 ・射的1,785件	(宿泊割引) ・割引実施3か月間(8月～10月)におい て、前年比52%の増となり、落ち込んだ 観光需要回復の一翼を担うことができ た。 (キャッシュバック) ・コロナ禍により消費が落ち込んだマッ サージ事業者支援、飲食店への人の流 れをつくることができ、経営の支援につ なげることができた。 (射的) ・コロナ禍の人流抑制により影響を受け ていた射的店舗への人を流すことがで き、経営の支援につながられたととも に、温泉街への人流促進にも寄与でき た。
13	子ども食堂支 援事業	こども未来課	①コロナ禍における物価高騰に直面し、原 油価格や電気・ガス料金、食材等の費用負 担が運営費に著しい影響を及ぼしている子 ども食堂実施団体に対し、食材等を購入す る経費の一部を補助することで、安定的か つ継続的な活動の実現を図る。 ②子ども食堂1回あたり5,000円を補助 ③令和4年度千曲市子どもの居場所づくり 支援事業実施団体	④-4. コロ ナ禍におい て物価高 騰等に直 面する生活 困窮者等 への支援	R4.4	R5.3	570,000	540,000	30,000	事業実施団体(計画:5団体)に対し補 助を行い、各団体における食材費高騰 を理由とする事業中止件数0を目指す。	事業を実施した6団体に補助金計 570,000円を交付し、食材費高騰を理由 とする事業中止件数0を達成できた。	物価高騰により費用負担の増えている 子ども食堂に対しての支援として有効 であり、事業の継続につながった。
14	旅館ホテル等 観光需要喚 起支援補助 金(第4弾)	観光課	①来訪者への割引等のサービスにより観 光需要を喚起し、新型コロナ感染症拡大・ 原油価格・物価高騰の影響を受けている旅 館ホテルへの割引の補助により、経営の支 援と観光産業の維持及び生活者の家計負 担の軽減を図る。 ②5,000円以上の飲食を伴う宿泊プランまた は日帰りプランのうち、1,500円を補助 ・宿泊補助@1,500円 ・日帰り補助@1,500円 ・運営管理費 ③市は一般社団法人信州千曲観光局へ補 助金を交付する。同局は、対象事業者等に 補助金を交付する。	④-4. コロ ナ禍におい て物価高 騰等に直 面する生活 困窮者等 への支援	R4.9	R5.3	19,789,170	19,132,209	656,961	目標宿泊者数:8,000人 目標日帰り者数:11,000人	飲食(忘新年会)の割引補助 ・宿泊10,542件 ・日帰り2,198件	(宿泊割引) ・割引実施約3か月間(11月～翌1月)に おいて、前年比16%の増となり、落ち込 んだ観光需要回復の一翼を担うことが できた。 (日帰り割引) ・割引実施約3か月間(11月～翌1月)に おいて、前年比18%の増となり、落ち込 んだ観光需要回復の一翼を担うことが できた。

実施計画 No.	交付対象事業 の名称	所管部署	事業の概要 (①目的 ②内容 ③対象)	経済対策 との関係	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	その他（一般 財源等）（円）	成果指標	事業実績（成果）	効果検証結果
15	公立保育園給食食材賄費高騰分補填事業	保育課	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、物価高騰分を保護者に転嫁することなく、今までどおり栄養バランスが取れた安全安心な給食を公立保育園の園児に対し提供する。 ②賄材料費の高騰分の食材購入費(保育士等職員分は除く) 前年比:15円増 ③公立保育園 11園	④-4. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.9	R5.3	72,957,387	990,000	71,967,387	公立保育園園児数1,100人を対象として支援し、保護者へ物価高騰分の転嫁は行わない	物価高騰分の保護者負担0円	保護者への物価高騰分の転嫁をせず保護者負担がなかった。
16	私立保育園給食食材賄費高騰分補填事業	保育課	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、物価高騰分を保護者に転嫁することなく、今までどおり栄養バランスが取れた安全安心な給食を私立保育園の園児に対し提供する。 ②給食賄材料費物価高騰対策事業補助金(高騰分の食材購入費の補助)※保育士等職員分は除く 1食当たり15円(公立保育園と同じ) ③私立保育園4園、認定こども園1園、小規模保育施設2園、計7園	④-4. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.9	R5.3	1,988,250	990,000	998,250	私立保育園園児数500人を対象として支援し、保護者へ物価高騰分の転嫁は行わない	私立保育園4園、認定こども園1園、小規模保育施設2園、計7園に1,988,250円の補助金を交付	保護者への物価高騰分の転嫁をせず保護者負担がなかった。
17	燃油高騰対策事業	農林課	①千曲市内にはきこの農家や施設園芸農家が多く存在するが、新型コロナウイルスの影響による燃油の高騰を受け、栽培経費が高騰し非常に苦しんでいる。農家を守り営農を継続してもらうため、栽培に必要な燃油価格に必要な補助を行う。 ②農家等が農産物の栽培のために、令和4年1月～12月に購入した灯油や重油の量に応じて、10円／リットルを補助 ③市内に主たる事務所がある農家(法人含む)であって、市内での栽培に要した燃油	④-1. 原油価格高騰対策	R4.9	R5.2	6,318,000	6,318,000		対象予定の44戸へ支援し、原油価格・物価高騰を理由とした農家の倒産件数0件を目指す	・申請のあった農家36戸へ支援を実施 ・コロナによる倒産数0戸	・市特産である花きやきのこの栽培農家の倒産を抑えることができた。
19	オンライン対面窓口システム導入事業	情報政策課	①住民票の写しや各種証明書の交付業務を行う上山田戸倉出張所と、本庁舎(1階2箇所、2階1箇所)にオンライン対面窓口システム(テレビ会議システム)を導入し、出張所における各種手続きや相談等の取扱業務を拡大することで、市民が本庁舎へ出向く機会を軽減し、対面接触、移動等による新型コロナウイルス感染拡大リスクの軽減を図る。 ②(備品購入等)システム端末、固定カメラ、スピーカーマイク、PC入力ユニット、ヘッドセット、液晶ディスプレイ、書画カメラ、設定登録料等(使用料) オンライン対面窓口システム使用料 ③上山田戸倉出張所、本庁舎	⑤-Ⅳ-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	R4.4	R5.3	2,009,700	1,882,980	126,720	上山田戸倉出張所における取扱業務を拡大(8課19業務)させ、新型コロナウイルス感染拡大を防止する。	上山田戸倉出張所と本庁舎(1階2箇所、2階1箇所)にオンライン対面窓口システム(テレビ会議システム)を導入し、上山田戸倉出張所において、8課19業務が取り扱い可能になった。	上山田戸倉出張所において、8課19業務の取り扱いが可能な環境を整備できた。今後は、市民ニーズ、担当部署の意見を踏まえ、必要に応じて取扱業務の見直しを行う。

実施計画 No.	交付対象事業 の名称	所管部署	事業の概要 (①目的 ②内容 ③対象)	経済対策 との関係	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	その他（一般 財源等）（円）	成果指標	事業実績（成果）	効果検証結果
22	運輸事業者 支援事業	産業振興課	①市民の生活や産業活動を支える貨物運輸事業者は、コロナ禍の燃料価格高騰を背景に厳しい事業環境にいるため、事業の継続を支援するため予算の範囲内で交付金を交付する。 ②1件30,000円 ③交付対象者:(1)かつ(2) (1)市内に本店登記のある法人又は住民登録のある個人事業を営む者(2)貨物自動車運送事業を営む者(霊柩車運送事業を除く) 対象車両: R4.12.1時点で千曲市内に登録があり、業務で使用しており、車検証の有効期限がR4.12.1以降の車両	④-1. 原油 価格高騰 対策	R4.12	R5.3	7,740,000	7,740,000		対象車両200件以上に交付金を交付し、事業者を支援する。	49事業者 軽貨物等: 50台*1,500円 一般貨物: 223台*3,000円 計273台: 7,740,000円	コロナ禍の燃料価格高騰を背景に厳しい事業環境にいる運送事業者への支援は、事業の継続につながった。
27	妊娠出産子育て支援交付金	こども未来課	①妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、必要な支援につなぐ伴走型支援を充実させるとともに、経済的支援を実施することで、コロナ禍における物価高騰が直面し、家計への影響が著しい全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整備する。 ②・事務費 ・出産遡及分@100,000円 ・妊娠遡及分@50,000円 ・妊娠随時分@50,000円 ③令和4年4月1日以降に妊娠届を提出した妊婦及び令和4年4月1日以降に出生した児童の養育者		R5.1	R5.6	48,350,000	8,058,333	40,291,667	令和4年4月1日以降に妊娠届を提出した妊婦315名及び令和4年4月1日以降に出生した児童の養育者385名に対し、給付金を給付し経済的支援を図る。	(出産応援金給付者数)598人 (子育て応援金給付者数)369人 (給付総額)48,350,000円	妊娠期から出産子育てまでの継続した相談体制の構築と経済的な支援により、子育て家庭の環境整備に有効であった。
31	千曲市生活 応援・マイナンバーカード 取得促進クーポン券事業 (交付金令和3年度予算充当分)	総務課	①コロナ禍における原油価格・物価高騰により生活に影響を受けている生活者を支援し、地域経済を活性化させることを目的に、全市民に対し1人3,000円分の市内店舗等で利用可能なクーポン券を配布する。併せて、母子手帳の交付を受けた妊婦に対して同様に配布を行う。マイナンバーカード取得者に対し2,000円分の上乗せ交付を行い、マイナンバーカードの取得促進を図る。これにより、家計の負担が軽減され、地域経済が活性化する効果が見込まれる。また、国が実施するマイナポイントのキャンペーンと連動させることで、マイナポイント活用が促進され家計負担軽減の効果が期待できる。 ②クーポン券還元費用交付金(通常分@3,000円、マイナンバーカード取得上乗せ分@2,000円) ④市内事業者、市内生活者 ※No.7と同事業	④-4. コロナ 禍において物価高騰等に直面する生活 困窮者等への支援	R4.8	R5.2	102,000,000	102,000,000		クーポン券換金(使用)率: 97% 取扱店舗数: 420店舗 マイナンバーカード取得率: 約40%⇒60%	クーポン券使用率: 97.4% 取扱店舗数: 386店舗 マイナンバーカード取得率: 54.5%	取扱店舗数は目標店舗数に届かなかったものの、多くの市民の方にクーポン券を使用していただいたことにより地域経済の活性化には一定の効果があったと考える。 マイナンバーの取得率は目標に届かなかったものの、マイナンバーカード取得の動機付けに一定程度の効果があったと考える。 1人当たりのクーポン券の配布額や効率的な配布については検討する必要がある。